

妊娠・不妊に係る正しい知識の啓発及び相談支援事業の実施について

1 29年度新規事業について

(1) 目的

妊娠を望む区民、不妊に悩む区民が専門的な相談を受けることで、必要な情報や精神的な支えを得られることを目的として下記の事業を実施する。

(2) 概要

①不妊専門相談

不妊治療専門医等が、希望する区民（個人（夫婦を含む）又はグループ）に対して不妊治療等についての専門相談を個別におこなう。年6回実施。

1回につき 1枠45分×3枠 計135分

②ピアカウンセラー相談会

不妊治療経験者が、ピアカウンセラーとして、希望する区民等に対して主にグループワークによる相談会を年6回実施する。

1回につき概ね1時間 参加定員 15名程度

③妊娠を望む方への保健指導事業

中野区医師会に委託、区内産婦人科医等で受ける保健指導に対してその指導料を補助する。

原則年度内1回。

すこやか福祉センターや子ども総合相談窓口で相談券を配付。

相談1回あたり20～30分 個人（夫婦を含む）

(3) 対象者

①不妊専門相談及びピアカウンセラー相談会

区内在住で主に不妊に悩む者 約500名

ただし夫婦別住所やグループの場合は上の対象者が含まれていれば可とする。

②妊娠を望む方への保健指導事業

区内在住で、不妊に悩むものまたは妊娠を望む者 100名程度

(4) 周知

ちらし配布（すこやか福祉センター、子ども総合相談窓口、医師会加入医療機関）
HP、区報

(5) 今後の予定（目途）

平成29年 5月 医師会の委託契約締結
区民への周知
6月 事業開始

2 妊娠・出産に係る普及・啓発事業

平成28年度から、国の「地域少子化対策強化交付金」を活用した若者への妊娠・出産支援事業を、中野区医師会に委託して実施している。

(1) 若年層へのライフプラン講座

中野区医師会産婦人科医師による講座を11機関およそ700名に対して実施した。

（中学校2、高校2、短期大学1、大学3、小学生中学生保護者1、育成活動支援者2）

(2) リーフレット「女性のからだとライフステージ」配布

成人のつどいで新成人に1,200部・区内中学校～大学31機関に8,000部、
合計9,200部

(3) 29年度の事業予定

①ライフプラン講座

引き続き、若年層を対象としたライフプラン講座を実施する。

②リーフレット

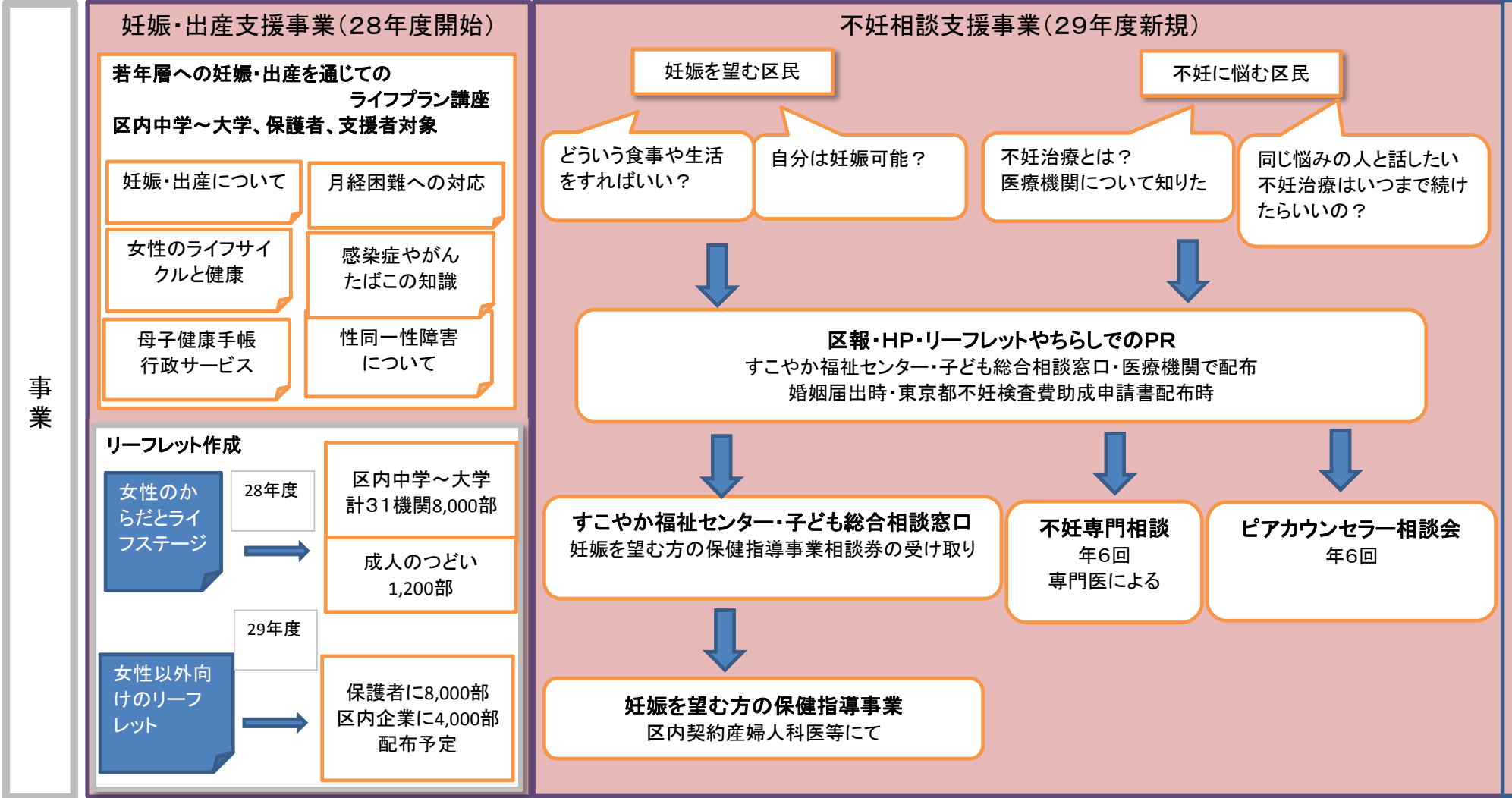
新たなリーフレット12,000部を作成し、学校等を通じて保護者へ8,000部、区内企業等に4,000部配布する。

3 今後の検討課題

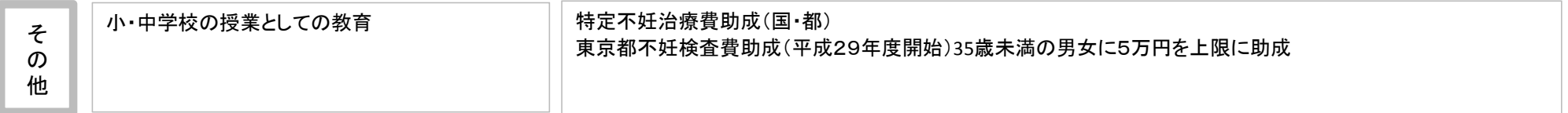
妊娠を望む方への支援等については、医療的対応やこれに係る経済面での課題のほか、若年層への正しい知識の習得や、不妊治療に対する社会や職場等の理解など、様々な側面からの取り組みが必要となる。

以上の事業の進捗や切れ目のない相談支援事業の取組み状況等を踏まえ、今後、どのような対応をしていくべきか検討していく。

結婚前・妊娠前から子育て期につながる切れ目ない支援



トータルケア事業



私たちは選ばれてこの世に生を受けます。しかしながら人間は生まれてすぐに生殖機能を備えているわけではありません。思春期になると女性は初経が来し、男性は精通が始まります。赤ちゃんを授けることができる、赤ちゃんを授かることができる機能が始まったのです。

からだの特性を知ることは女性だけでなく、男性にとっても大切なことです。私たちの寿命は年々延びています。しかし、だからといって、いつまでも妊娠・出産ができるわけではありません。妊娠・出産には生物学的な限界が必ずあります。このことを忘れてはいけません。

最近、卵子の老化が叫ばれていますが、女性にとって妊娠や出産に適した年齢があることは事実です。ある年齢に達すると妊娠しにくくなるばかりが、せつかく妊娠しても流産にいたることもあります。妊娠・出産に対して正しい知識を持つことは大切なことです。

みなさんは、未来の自分がどうなるんだろうと考えたことはありますか？あんなこともしたい、こんなこともしたい、夢や希望がたくさんあるでしょう。その将来の自分の夢に、「子どもを持つ」「家庭を築く」ことが含まれている、いや、想像だけでも入っていることと思います。もしかしたらという気持ちです。このリーフレットが、みなさんが素敵な大人になるためのお役に立てればと願っています。

このリーフレットが、みなさんが素敵な大人になるためのお役に立てればと願っています。

これから大人になるみなさんに 知っていてほしい相談窓口

子ども家庭支援センター（中野区役所3階）

☎03-3228-7867

平日 8:30～17:00

18歳未満の子どもとその家庭に関するあらゆる相談など

すこやか福祉センター（区内4か所）

・中部すこやか福祉センター

[上高田・中央・東中野・中野]

☎03-3367-7788

・北部すこやか福祉センター

[新井・沼袋・松が丘・江原町・江古田・丸山・野方]

☎03-3388-0240

・南部すこやか福祉センター

[南台・弥生町・本町]

☎03-3380-5551

・鷺宮すこやか福祉センター

[大和町・若宮・白鷺・鷺宮・上鷺宮]

☎03-3336-7111

平日 8:30～19:00 / 土 8:30～17:00

妊娠・出産・育児相談・女性の健康の相談

子育て専門相談など

一般社団法人中野区医師会

☎03-3384-1335

平日 9:00～17:00

中野区地域少子化対策重点推進事業

女性のからだと ライフステージ



中野区

中野区医師会

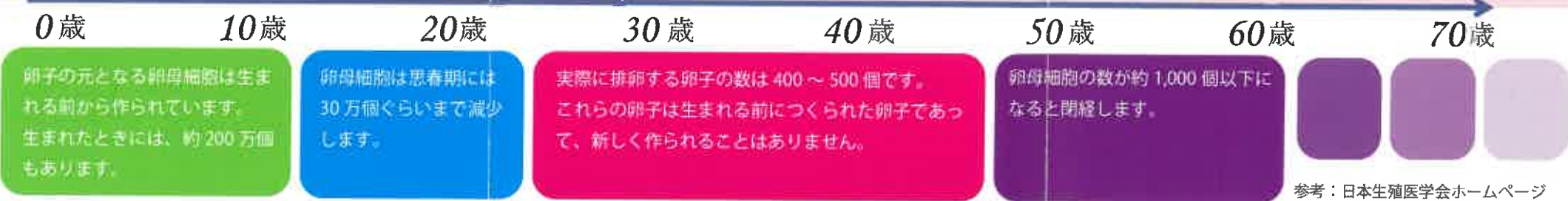
女性のからだとライフステージ



女性は、生理的ライフステージによって、ホルモンの状態が大きく変化します

女性の妊娠・出産適齢期は、平均寿命が延びても変わりません!

- ◆女性は30歳以上になると、妊娠率が低下します。
- ◆生まれてくる赤ちゃんの死亡率(周産期死亡率)が最も低いのは、母親の年齢が25~29歳のときです。



参考：日本生殖医学会ホームページ